

会議名	令和2年度 第3回 愛荘町の国民健康保険事業の運営に関する協議会 会議結果(概要)
開催日時	令和3年2月2日(火) 午後7時30分～午後8時35分
開催場所	愛知川庁舎 2階 大会議室
出席者	被保険者代表 石沼林三郎委員、國領靖浩委員、中野芙奈美委員 保険医・薬剤師代表 森野尚子委員、上林俊明委員 公益代表 宇野久七郎委員
欠席者	保険医・薬剤師代表 武久典子委員 公益代表 畑 都人委員、平林光枝委員
事務局	町長 有村国知 政策監(福祉) 岡部得晴 住民課課長 阪本 崇、係長 久保川美晴、主任 隅山 誠 税務課課長 北村章夫、主査 西川弘樹 健康推進課課長 木村美紀
傍聴者	0人
議 題	国民健康保険税率の見直しについて 愛荘町国民健康保険税率の見直しについて(答申)(案)
審議内容	別紙のとおり
問い合わせ先	住民課 担当 久保川 連絡先 0749-42-7692

(開会)

1) 会長あいさつ

2) 町長あいさつ

3) 議事録署名委員の選出について

議長（会長）の指名により、上林委員、石沼委員に決定。

4) 国民健康保険税率の見直しについて

事務局説明の後、質疑・応答

- ・(委員) 愛荘町の税率は県内でどの位置か分かる資料はありますか。
- ・(事務局) どの市町も税率を据え置きするのか、上げるのか下げるのか決めている状況であり、具体的な税率が出ていないため、まだ資料として提示できるものはありません。
- ・(委員) 来年度に基金を2,000万円取り崩すとなっていますが、今年は3,000万円ほど積み立てるとのことなので、差引きすると黒字となることから下げられるということですか。これは引き下げできる限りの税率でしょうか。
- ・(事務局) 令和2年度末には1億6,000万円程度の基金残高となる予定となっています。そこから3年度については、2,000万取り崩すこととなる予定です。
- ・(委員) いつ統一保険料率になるのか不明な状況です。令和3年度については、コロナの関係で下げることができましたが、今後はどうなるか不明です。保険税を県内で統一しようということになっています、国全体で統一をしようという動きもあるという聞きます。統一は、令和6年もしくはそれ以降になると思われるため、その時までには基金が必要となり、今後どのように取り扱うか重要となります。試算の結果、2,000万円の不足が生じるため、基金を利用していくということでしょうか。
- ・(委員) 異議なし。

5) 愛荘町国民健康保険税率の見直しについて（答申）（案）

事務局説明の後、質疑・応答

- ・(委員) 付帯意見の（4）について、減額する個人負担の名称を入れたほうがよいと思います。
- ・(事務局) 特定健康診査の個人負担金と修正させていただきます。
- ・(委員) 答申の中に「社会情勢」とありますが、これは何を指していますか。コロナの影響で受診控えがあったことやインフルエンザが減ったと

いうことを指しているのか、他にも何かあるのでしょうか。コロナに関しては、治療薬がないため検査だけですが公費負担となっています。感染予防に徹しているためインフルエンザは流行しておらず、インフルエンザは保険適用であるため国保としての医療費としては減っていることを意味して社会情勢を記載されているのかと思いますが、他にもあるのでしょうか。

- ・（事務局）ご質問のとおり、コロナ感染症による影響です。医療費の動向等の下落等を踏まえて、国保財政に対する影響が大きく出ていることを社会情勢と記載しました。
- ・（事務局）新型コロナウイルス感染症の関係により、仕事が減っている方もおられますので、所得が下がることも見込んでいます。
- ・（委員）収入が低い人のことを考えるということによいと思う。
原案としてよろしいでしょうか。
- ・（委員）異議なし。

6) 次回の開催日について

■次回開催日

令和3年3月2日（火）

（閉会）